



地域の方との交流会（お茶会）

緑丘婦人会 15名、茶道講師 1名、児島中学校区人権学習推進委員 3名

コロナの影響で2年間行うことができなかった、婦人会の方との交流会（お茶会）を令和3年10月22日（金）に稗田町民センターで開催していただきました。

園児は初めてのお茶会に向けて、戸惑いながらも正座やお辞儀などの練習をしました。当日は、初めてのお茶室の雰囲気緊張した様子でしたが、婦人会の方やお茶の先生がとても優しく、温かい雰囲気をつくってくださったおかげで、園児たちも楽しんでいる様子でした。紅葉の葉っぱの形をしたお菓子やその場でたててくださったお抹茶は、とてもおいしかったです。

この他にも婦人会の方が集めてくださったドングリなどを使って、制作遊びをしたりばら寿司などのおいしいお昼ごはんもご馳走になったりしました。さらには、手作りの巾着袋やお手玉のお土産もいただき、本当に至れり尽くせりの交流会となりました。

最後に園児からは『どんぐりころころ』と『ありがとうの花』の歌を歌ったり、園児が作った折り紙をあしらった袋にプレゼントを入れて渡したりして、感謝の気持ちを伝えました。

婦人会の皆様やお茶の先生には、感染症対策に気を配りながら、たくさんの準備やお心遣いをしていただき、感謝の気持ちでいっぱいです。本当にありがとうございました。コロナ禍では、地域の方々との交流ができない日々が続いていたので、地域の方と触れ合うことの素晴らしさや大切さを改めて感じることができました。



子どもの感想

- 最初は緊張したけど、お茶会が楽しかった。また行きたいな！
- 初めての抹茶はちょっと苦かったけど、おいしくて楽しかった。
- お昼ご飯のばら寿司や茶わん蒸しがすごくおいしかった。おかわりもしたよ。



★人権だより「ふれあい」の児島中学校区全戸配布につきましては、自治会の皆様大変お世話になっております。

令和4年
3月発行

人権だより 第41号

ふれあい

発行 倉敷市児島中学校区
人権学習推進委員会
事務局 倉敷市児島公民館
倉敷市児島味野 2-2-38
TEL.472-7423



岡山県立倉敷琴浦高等支援学校を 会場にした推進委員研修会

1月14日（金）に、児島中学校区人権学習推進委員の研修会を行いました。

今回は、岡山県立倉敷琴浦高等支援学校の見学を通して、知的障がいのある生徒の学ぶ姿や一人ひとりに応じた就労支援の教育について理解を深め、「心のバリアフリー」を推進することを目的に開催しました。

具体的には、琴浦高等支援学校の特色ある教育について説明を聞いたり、学校施設や授業の様子を見学したりしました。特に見学では、3年生の販売学習で、実際に商品を購入する中で、生徒の皆さんと交流することもできました。

研修後の感想には、さわやかに挨拶できる生徒、目的・目標をもって明るく元気に学習する姿、縫製作業の丁寧さ、商品完成度の高さなどが多く記されていました。

このような見学や交流を通して得た、支援学校の生徒に対するプラスイメージは、様々な障がいのある人への偏見をなくすことにもつながり、今回の目的に沿った有意義な研修会となりました。

参加者の感想

・大変勉強になりました。社会に出るための力を育てる学校だということが分かりました。生徒の皆さんの真面目で真剣な態度が印象的でした。手作り製品も5点買わせてもらいました。とても素敵な作品で、プロ顔負けという感じがしました。とても貴重な時間をありがとうございました。

・一人ひとりが真剣に学習に取り組んでいることがよく分かりました。環境サービスコースの清掃道具の整理整頓の仕方、家政コースの丁寧な縫製作業など、日頃の学習の成果がしっかり出ていました。何が一番素晴らしいか、それは皆が相手を見て挨拶をするところ。（中略）一人ひとりが社会に出る準備が出来ていて本当に素晴らしい。素敵な笑顔を忘れずに頑張ってください。

・恵まれた環境の中で生き生きと生徒の皆さんが学習していた姿が印象的でした。生徒の皆さんのほうから挨拶をしてくれたり、丁寧に作業したりする姿も見られ、温かい気持ちになりました。今日はありがとうございました。

テーマ ともに輝く住みよい児島

重点課題 あったかふれあい町づくり

児島中学校区人権学習推進委員会では、令和3年度の「総会」を5月25日(火)児島支所大会議室で開催する予定でしたが、新型コロナウイルス感染拡大防止に伴い、今年度も「文書表決」により、事業計画や予算案などが承認されました。

これをもって、今期も児島中学校区のテーマや重点課題を踏まえた「研修活動・ふれあい交流活動・広報啓発活動」に主体的に取り組むことになりました。



● 主な事業計画 ●

研修活動	ふれあい交流活動	広報啓発活動
10月 研修視察(中止)	11月 異国文化ふれあい料理教室(実施)	10月 人権だよりの発行(中止)
1月 推進委員研修会(実施)	2月 ふれあいコンサート	12月 人権ポスター等の展示(実施)
会場:倉敷琴浦高等支援学校		3月 人権だよりの発行

● 人権学習推進委員会 名簿 ●

役職	氏名	所属	役職	氏名	所属
会長	橘 賢三	青少年を育てる会	委員	○藤井加奈子	緑丘学区交通安全母の会
副会長	片山 典子	人権擁護委員	//	藤井 咲子	児島学区愛育委員会
//	井上 雄志	児島小学校PTA	//	松原 明子	緑丘学区婦人会
//	○片山 康之	緑丘小学校PTA	//	森本 忠敬	マリン児島地区社会福祉協議会
//	○佐々木満代	児島中学校PTA	//	森本 敏子	緑丘学区愛育委員会
監査	○緒方あゆみ	稗田幼稚園PTA	//	山田 博文	児島中学校区子ども会
//	○宮野 千世	小川幼稚園PTA	//	山本 都	稗田保育園長
委員	大平 節男	児島学区老人クラブ	//	藤原 馨	柳田認定こども園長
//	奥井 直美	児島学区主任児童委員	//	藤村 利晴	稗田幼稚園長
//	片山 進介	稗田自治会連合会	//	佐藤 賢三	小川幼稚園長
//	賀門香奈美	児島学区主任児童委員	//	荻野 雄三	児島小学校長
//	榊原 修	緑丘地区社会福祉協議会	//	河合 重人	緑丘小学校長
//	佐藤 寿子	緑丘学区栄養改善協議会	//	○竹岡 浩志	児島中学校長
//	城山 昇	民生委員児童委員協議会	事務局	梶田 英司	児島公民館
//	○田口 早子	児島学区交通安全母の会	//	○杉野 恭嗣	児島小学校
//	柘野 君子	児島学区栄養改善協議会	//	○長崎さやか	緑丘小学校
//	寺岡 春男	緑丘学区長寿クラブ	//	○畑 智人	児島中学校
//	中塚 三与	児島学区婦人会	//	西田 靖	児島公民館
//	○長谷川滝廣	保護司会	//	長鋪 宜子	児島公民館
//	花牟礼和幸	緑丘小学校区子ども会			

○印は新任

ともに輝く住みよい児島

あったかふれあい町づくり

児島小学校では、年2回1学期と2学期に「なかよし週間」を行っています。「なかよし週間」では、「各学級の実態に応じて人権に関わる授業を行う」「図書館に人権図書コーナーを作り、図書委員会が人権に関わる本を放送で紹介する」「友達のよいところを見つけて手紙を書く(ハッピーレター)」「Good Behavior チケットを活用する(年間を通じて行っているが、なかよし週間中は全教職員により、重点的に取り組む)」「なかよし週間の取組を振り返り、反省を書く」1学期には、「各学級で人権に関わるめあてを考え、全校放送で紹介する」「全児童が人権ポスターを描く」2学期には、「全児童が人権に関する標語を考え、各学年の代表児童が放送で発表する」という取組を行いました。なかよし週間の取組を通して、まわりにいる一人ひとりの気持ちについて、いつも以上に大切に考えることができました。



なかよし週間の児童の感想

- (1年) なかよししゅうかんはうれしかったです。ともだちがやさしくしてくれたり、おてがみをかいてくれたり、いっしょにあそぼうといってくれました。めっちゃたのしかったです。うれしかったです。
- (2年) 「ありがとう」や「すごいね」のふわふわことばをもらってうれしかったです。つぎは「だいじょうぶ?」などのこえをかけて、ともだちをふやしたいです。
- (3年) 声をかけたり助け合ったりすると、なかよくなると分かりました。ハッピーレターを書いているとき、手紙を書いてなかよくなるのもいいなと思いました。
- (4年) ふわふわ言葉を言うと相手はにっこりしてくれました。ふわふわ言葉はとってもいいなと思いました。ふわふわ言葉はみんなを笑顔にする合言葉だと気づきました。
- (5年) いつもより友達のやさしさに気づくことができました。こまっているときにさりげなく友達が助けてくれるのがとてもうれしかったです。友達が頑張っているところもたくさん見つけることができうれしかったです。なかよし週間が終わっても友達が困っていたらたくさん助けてあげたいと思いました。
- (6年) ハッピーレターは、1日1枚を目標にし、お世話になった先生方などにも感謝の気持ちを書いたハッピーレターをおくりました。ハッピーレターを渡すとみんな笑顔になってくれたので、感謝を言葉や文字にすることの大切さがわかりました。